

議会報告会報告書

令和5年9月6日

小田原市議会議長
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
角田 真美

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和5年7月14日（金曜日）午前9時40分 ～ 午後2時45分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	角田 真美	島田 佐和子	栗畑 寿一朗	鈴木 和宏
	中野 正幸	稲永 朝美	大川 晋作	
参加人数	117名（豊川小学校6年生児童111名、担任教諭6名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

<p>【質疑】 傍聴席から声や音が聞こえて、邪魔になったことはありますか</p> <p>【回答】 拍手、私語、携帯電話を出してはならないなど、ルールがしっかり決まっています</p>
<p>【質疑】 議場ではなぜマイクを使用するのですか</p> <p>【回答】 マイクを使用することで会議録用の音声を記録として残すことができるからです</p>
<p>【質疑】 会議は楽しいですか</p> <p>【回答】 相手の意見を否定せず議論をすることが好きなので、楽しいです。もしも皆さんが友達とけんかになりそうになったときは、相手の意見は聞き、自分の意見を伝えるようにするとよいと思います</p>
<p>【質疑】 小田原市の課題で興味のあるものは何ですか</p> <p>【回答】 議員によって異なりますが、私は「市内小中学校の校舎の老朽化」であると思っています</p>
<p>【質疑】 どうして市議会議員になったのですか</p> <p>【回答】 私は小学校の卒業アルバムに国会議員を将来の職業として書きましたが、小田原市のため、小田原市民のために働く市議会議員になりました</p>
<p>【質疑】 混乱した議論はありますか</p> <p>【回答】 議論は会議録に残るので、発言に気を付けています</p>
<p>【質疑】 発言時間はなぜ1分なのですか</p> <p>【回答】 皆さんにたくさん質問してもらえるように今日は1分です。私たちは決められた時間で発言します。本会議での発言時間は40分です</p>
<p>【質疑】 初めて議場に立ったときの気持ちはどうでしたか</p> <p>【回答】 緊張もありましたが、市民に選んでいただいた責任感から、気持ちを引き締めていこうという気持ちでした</p>
<p>【質疑】 議員の席についている番号は何ですか</p> <p>【回答】 この番号は市議会で決まった議席番号というもので、現在27人の議員がいるので27番まであります</p>
<p>【質疑】 小田原には野球場がありますが、サッカースタジアムをつくる予定はありますか</p> <p>【回答】 今のところは予定がありません。ただ、今後つくってほしいという要望がたくさんあると実現するかもしれません</p>
<p>【質疑】 議場にはなぜモニターが2つあるのですか</p> <p>【回答】 皆が見やすいように議場の左右にあります。ほかにも報道、傍聴者用にもう2つあります</p>
<p>【質疑】 学校のエアコンが効きにくいのですが、どうしたらよいでしょうか</p> <p>【回答】 まずエアコンの掃除をしてみてください。だめなら担任の先生から学校を通して教育委員会に連絡してください</p>
<p>【質疑】 議員の仕事をしていて良かったことは何ですか</p> <p>【回答】 市民の皆さんのために、仕事ができること、これが自分の喜びだと感じたことです</p>